

株式会社 西京銀行

2022年3月期 決算報告



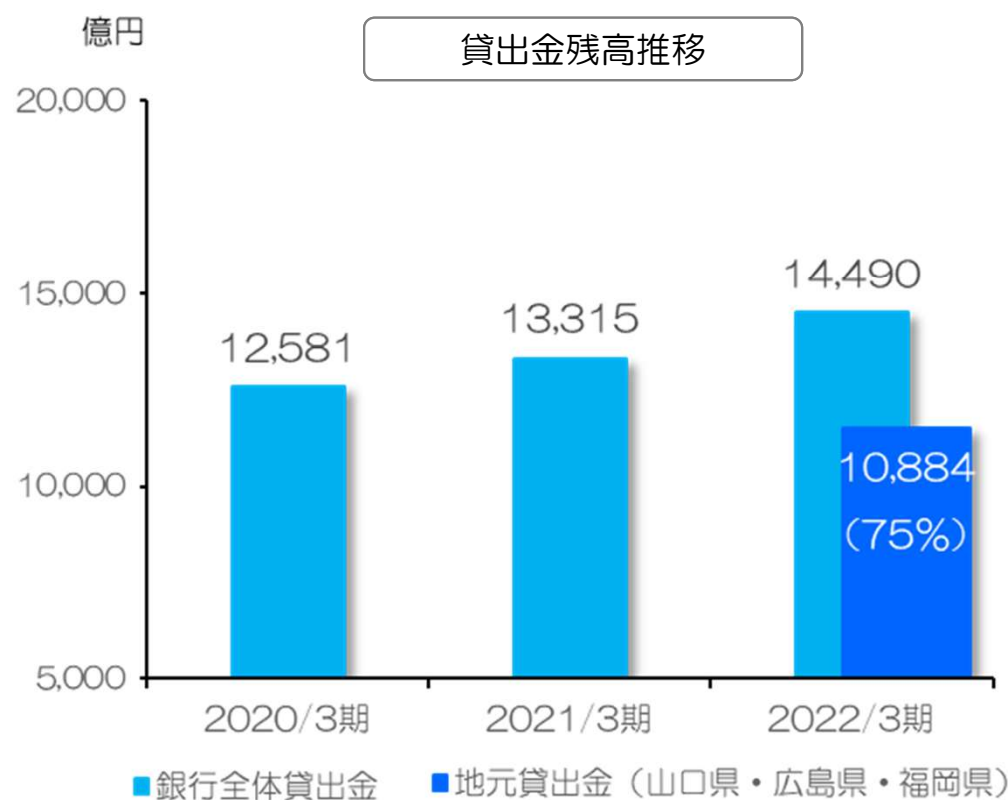
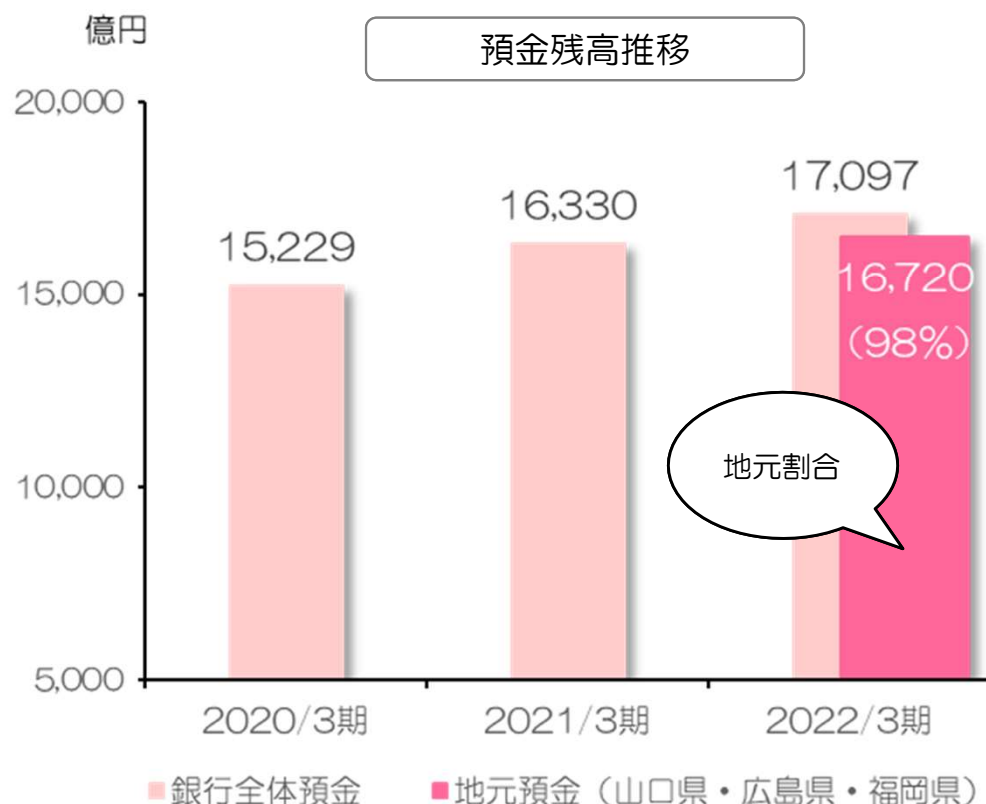
2022年3月期 業績ハイライト（単体）

2022年3月期 業績ハイライト（単体）	……P. 3
地域課題の解決に向けた取組み	……P. 12

- 預金残高対前期比 **767億円増加** 貸出金残高対前期比 **1,175億円増加**
- 当期純利益は対前期比 **7億円増加** **過去最高益を更新**

預金・貸出金残高推移 ～ 資金の地域内循環

- 地域の皆さまからお預かりした大切な預金を、資金を必要とされている地域の事業者さまや個人のお客さまに、借入金としてお使い頂く『資金の地域内循環』を推進
- 預金残高は、シルバー富裕層等のお客さまにご好評いただいている「さいきょう年金定期預金」を中心に、**対前期比 767億円増加**
- 貸出金残高は、地元事業者さま向け新型コロナウイルス関連融資や、個人のお客さまからの住宅取得ニーズに積極的に対応した結果、**対前期比 1,175億円増加**



- 市場金利の低位安定が長期化するなか、地元向けの積極的な貸出推進や、アイザワ証券との共同店舗事業の進展等により、経常収益は3期ぶりの増収
- また、中期経営計画に基づく営業店業務の集中化・効率化による業務改革の結果、当期純利益は51億円と2期連続の増益、過去最高益を大幅に更新

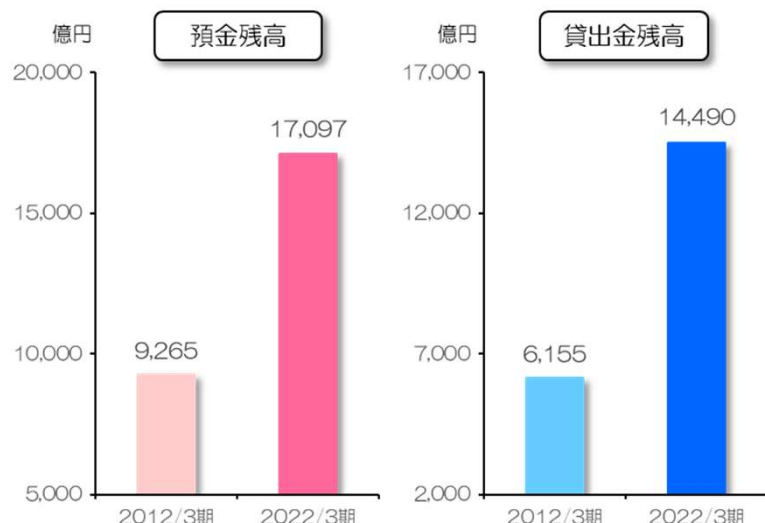
(単位:百万円)

	2020/3期	2021/3期	2022/3期	前年比
経常収益	26,342	26,148	26,804	655
経常利益	4,752	6,295	7,427	1,131
当期純利益	2,932	4,371	5,112	740

“増収増益”

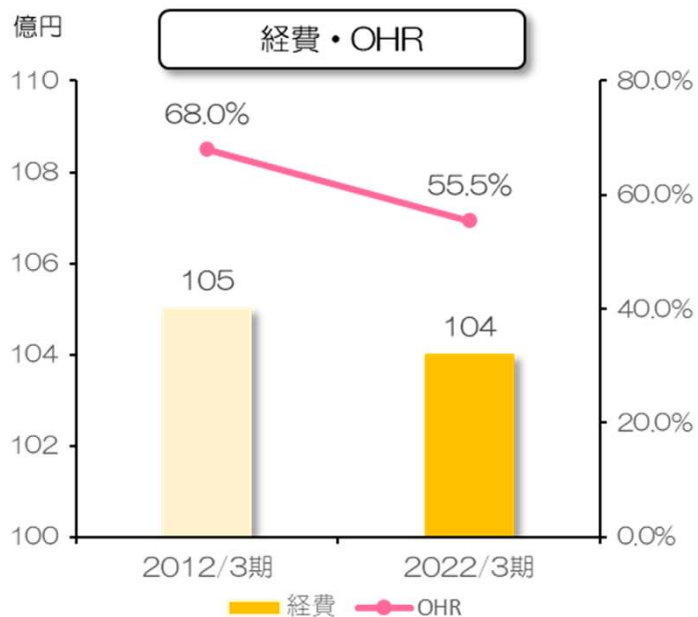
(参考1) この10年の成果 ~ 経営基盤強化の取組み

1. 預貸金残高の拡大



- 「資金の地域内循環」を積極的に推進
- 預貸金残高は倍増

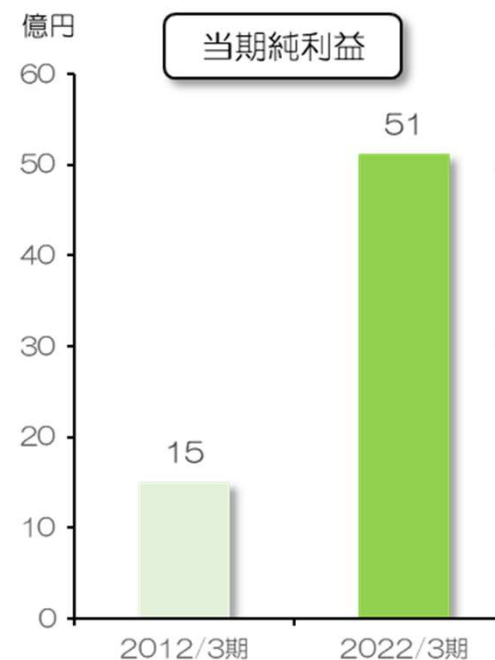
2. 経営基盤強化



- この間、店舗・ATM網の最適化および、営業店事務の集中化や融資業務の完全システム化等の業務改革に取組み、人件費・物件費ともに減少
- ボリューム拡大効果による業務粗利益の増加もあり、OHR*は大きく改善

※ OHR=経費÷業務粗利益

3. 収益力の拡大



- 経営基盤強化の取組みにより、当期純利益は10年前比3倍以上に
- 安定した収益力を基に、地域課題の解決に向けた取組みを加速する

(参考2) お客様利便性向上とコスト削減の両立

店舗網の最適化

- 人口動態やヒトの流れ等の変化を踏まえ、約10年前から店舗網の最適化に着手
- 新築移転・建替による店舗の大型化、駐車場台数の拡大に合わせ、店舗統合を実施

実施年度	No.	新築移転 建替した店舗	敷地面積 (坪)	駐車場台数 (台)	統合した店舗 (後日分含む)
2009年度	1	柳井支店	404.7	25	柳井駅南・大島・田布施支店
	2	小郡支店	202.5	13	
2010年度	3	新下関支店	460.8	30	綾羅木支店
	4	山口支店	545.0	32	ゆめタウン山口出張所
	5	玖珂支店	335.0	600	※ショッピングモール敷地内
2011年度	6	南岩国支店	384.2	21	
	7	広島支店	192.6	15	海田支店
	8	彦島支店	318.6	20	
2012年度	9	小月支店	459.3	24	
	10	美祢支店	472.6	32	
	11	岩国支店	475.7	25	和木支店
	12	下関支店	258.5	23	新地・唐戸支店
2014年度	13	周南支店	577.9	37	櫛ヶ浜支店
2015年度	14	桜木支店	899.0	70	
2016年度	15	萩支店	528.8	21	
2017年度	16	防府支店	275.6	19	牟礼・中関支店
2018年度	17	湯田支店	541.5	21	
	18	恩田支店	485.0	27	西岐波支店
	19	虹ヶ浜支店	180.2	31	
	20	幡生支店	101.2	750	※ショッピングモール敷地内
2020年度	21	小野田支店	589.7	30	日の出・厚狭支店

- 約10年間で、54店舗 → 33店舗に集約
- 現存33店舗中、21店舗をリニューアル済

ATM網の最適化

- お客様利便の観点から、店舗網の最適化と同時に、ATM網の最適化にも着手
- コンビニ等との「顧客手数料無料*提携」を順次拡大し、キャッシュポイントは飛躍的に増加

手数料無料*で利用できるコンビニ等ATM台数 (2022/3末)

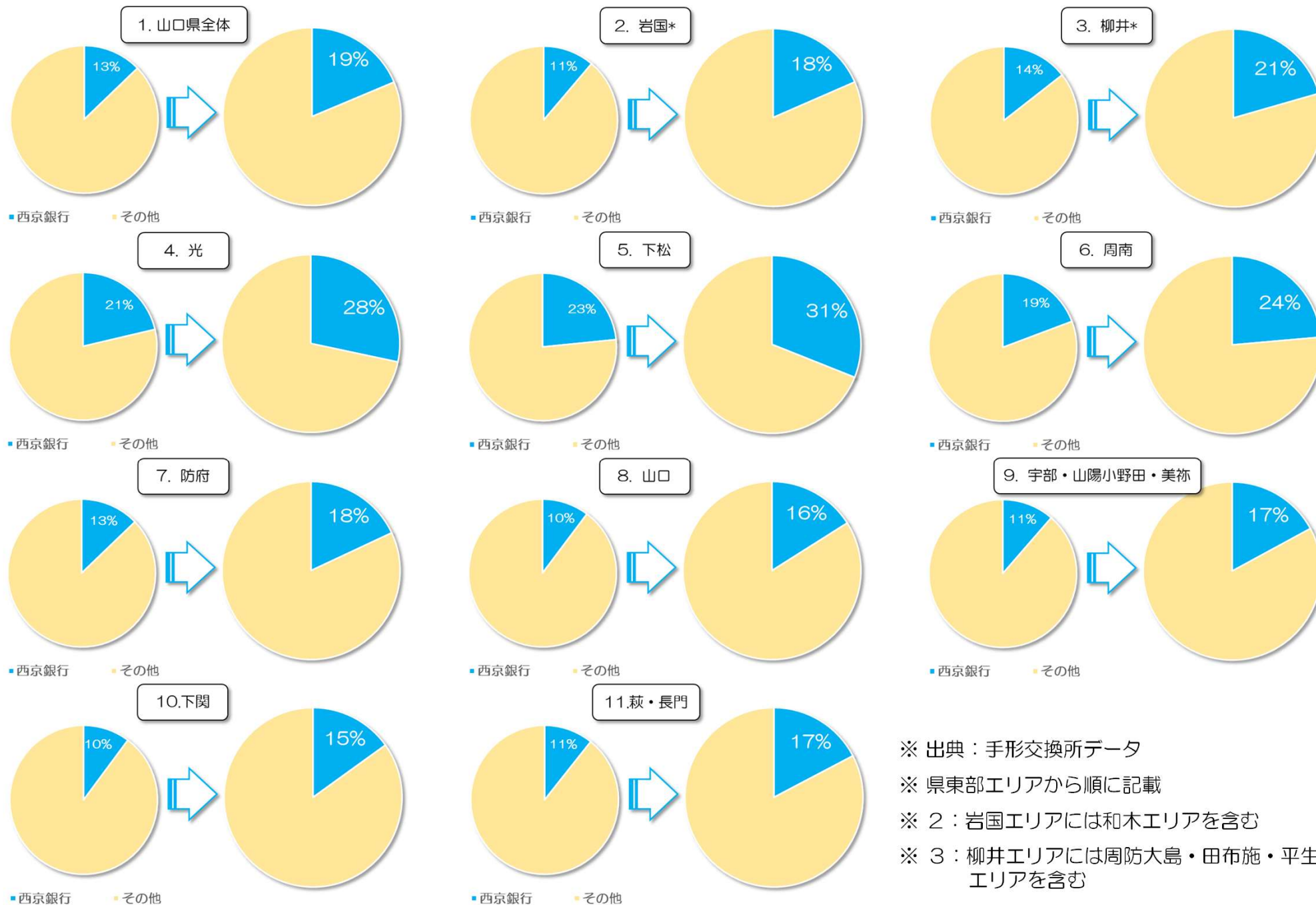


手数料無料*で利用できる山口県内ATM台数の推移

	2012/3末	2022/3末	増減
店舗内ATM	83台	61台	▲22台
店舗外ATM	74台	20台	▲54台
県内コンビニ等ATM	304台	637台	+333台
合計	461台	718台	+257台

※ 平日8:45~18:00

(参考3) 地域別 預金シェアの推移 (2012年3月期 → 2022年3月期)



※ 出典：手形交換所データ

※ 県東部エリアから順に記載

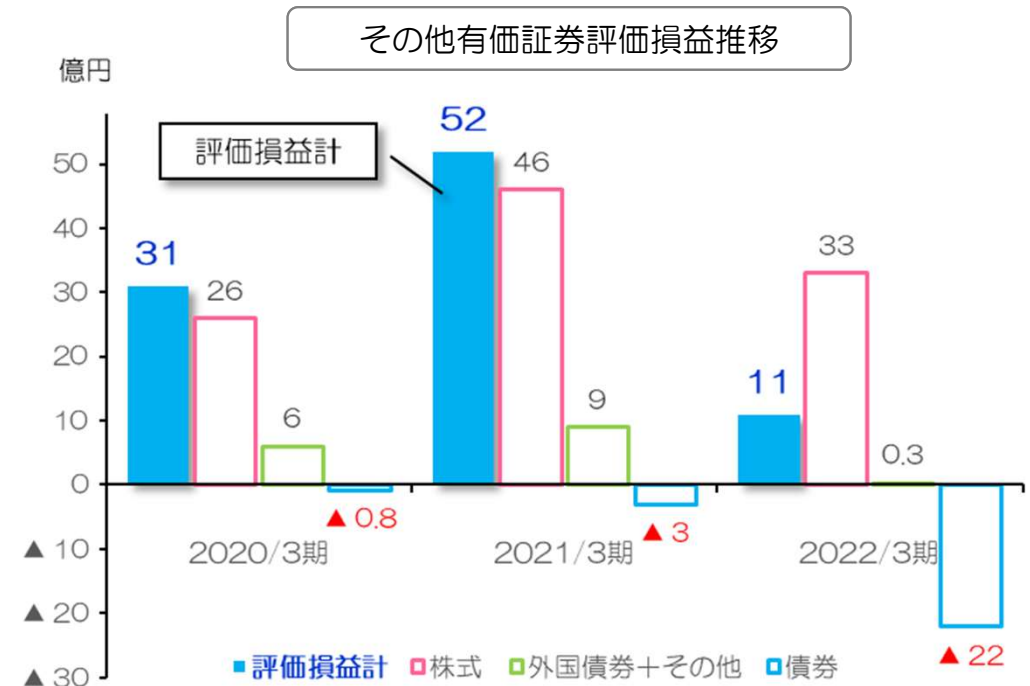
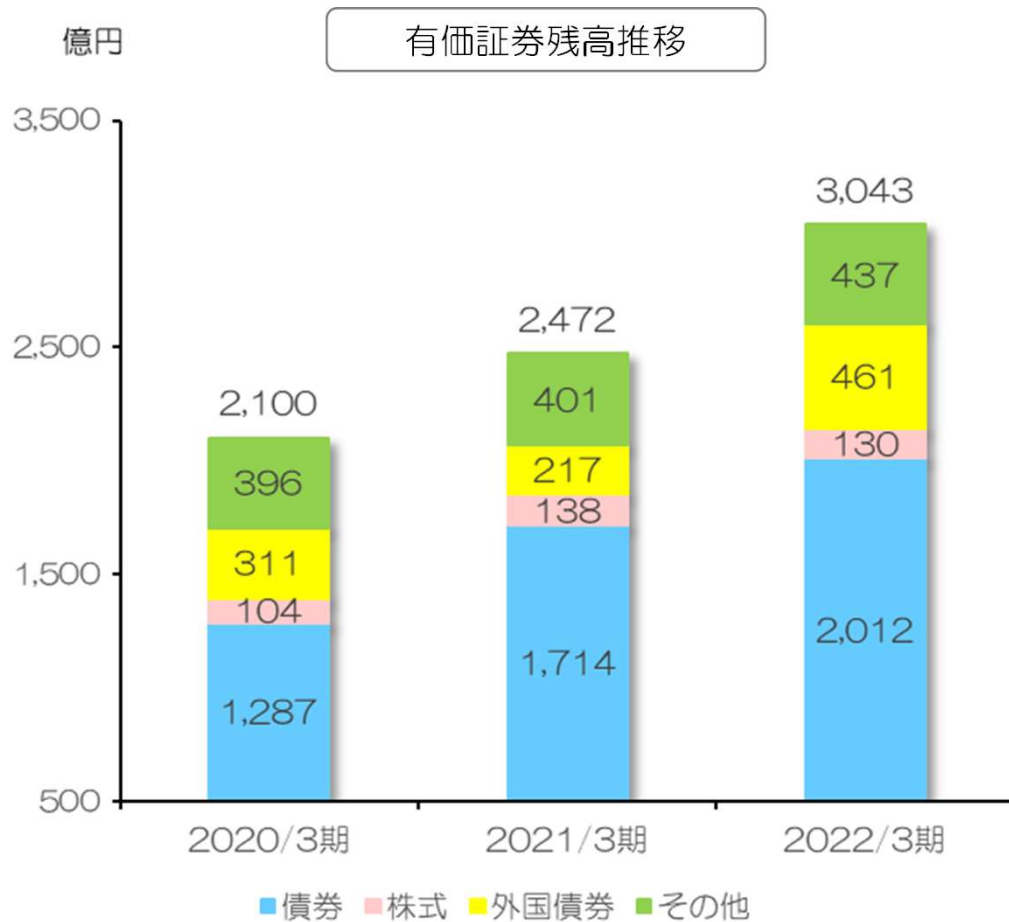
※ 2：岩国エリアには和木エリアを含む

※ 3：柳井エリアには周防大島・田布施・平生エリアを含む

有価証券運用の状況



- 有価証券運用は債券を中心に安全性を重視
- 修正デュレーションは国債の償還等により長期化しているものの、引き続き4年程度でコントロール
- 金利上昇により債券評価損は拡大したが、有価証券全体の評価損益はプラスを維持



修正デュレーション推移 (国内債券)

2020/3期	2021/3期	2022/3期
3.895年	4.134年	4.786年

- 小口分散を意識した融資運営や、感染拡大の影響を受けたお客さまとの接点の機会を高めることにより、開示債権比率は引き続き低水準を維持
- 開示債権比率は、全国銀行トップクラスの高い健全性を保つ水準

金融再生法基準での開示債権比率

2020/3期 1.19% → 2021/3期 1.12% → 2022/3期 1.28%

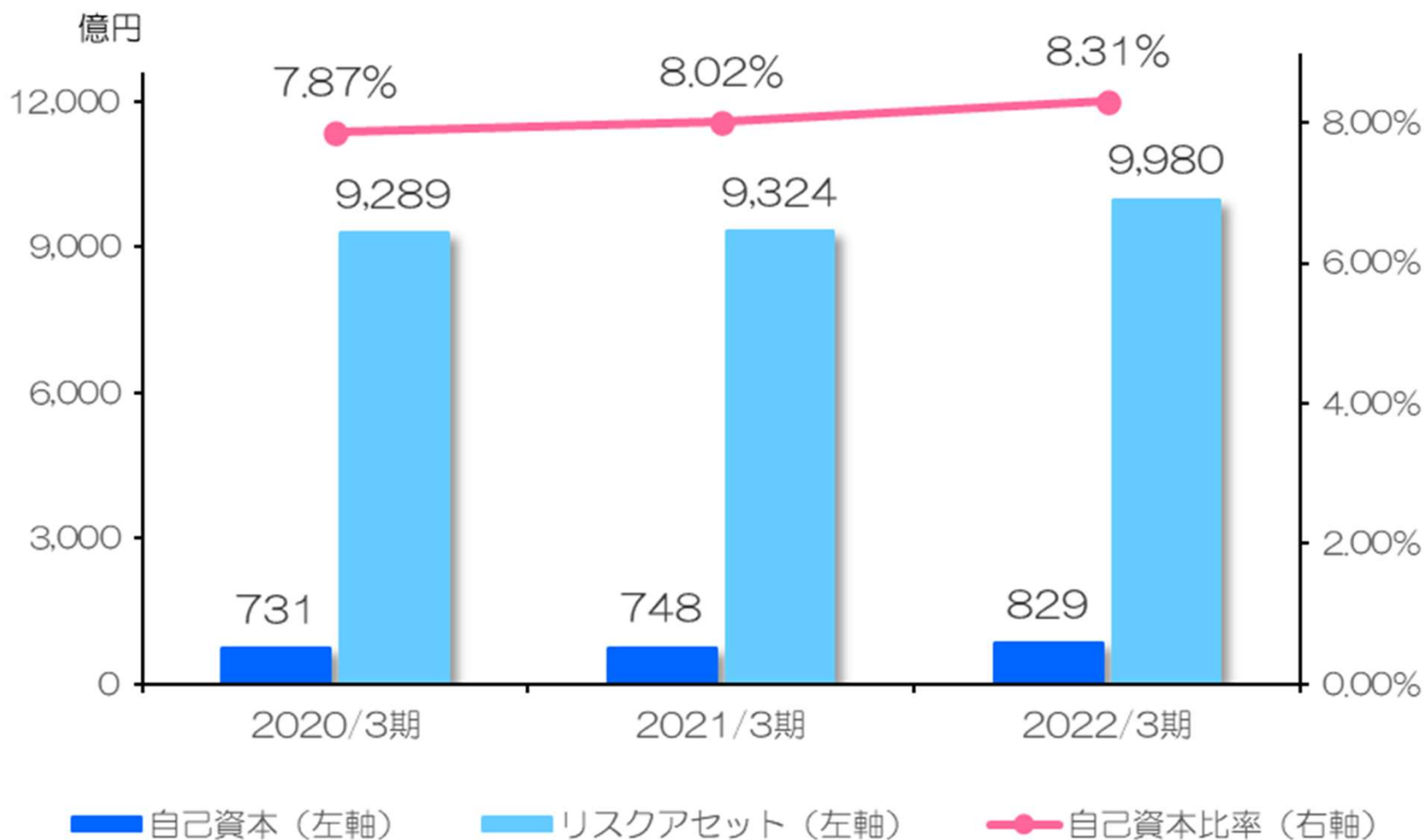
開示債権額

2020/3期 151億円 → 2021/3期 150億円 → 2022/3期 187億円

自己資本比率の状況

- 地元向け貸出金の増加と経費の削減効果による利益の積み上げにより、自己資本比率は対前期比 0.29ポイント上昇の 8.31%
- 引き続き、国内基準4%を大きく上回る水準

自己資本・リスクアセット・自己資本比率推移



地域課題の解決に向けた取り組み

● 日頃のご愛顧に感謝！『新頭取就任キャンペーン』

退職金定期預金

**新頭取就任記念
退職金定期預金**
〔取扱期間〕2022年4月1日(金)～2022年9月30日(金)

《特別金利》
3ヶ月もの
スーパー定期・
大口定期

年3.0% 〔税引前〕

年1.1% 〔税引前〕

※お利息には、国税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%の税金がかかります。

年金定期預金

**新頭取
就任記念**
年金定期預金

ネット年金
お申し込みは
こちらから

期間限定
金利
上乗せ!

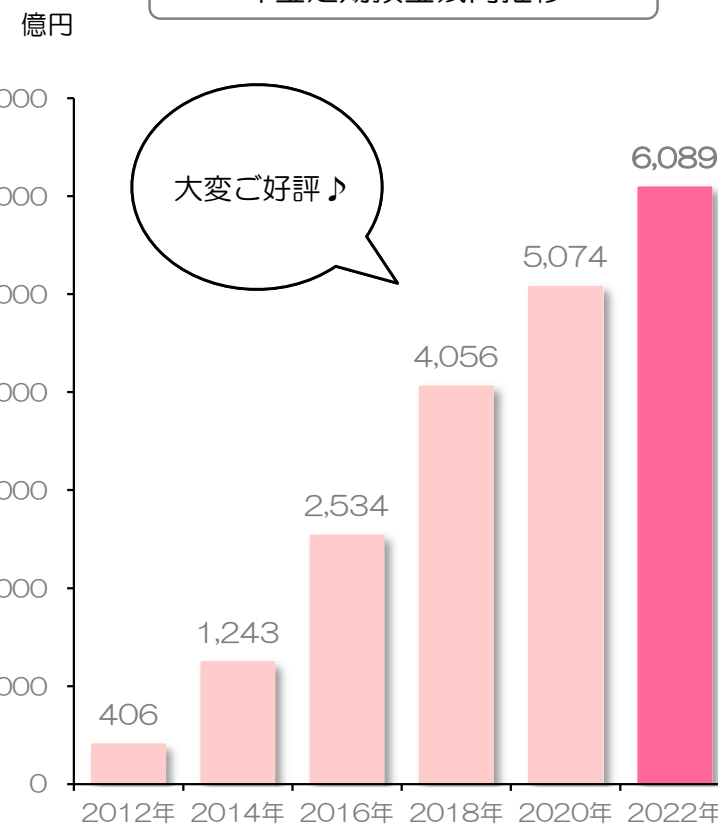
期間
1年

年0.2% 〔税引前〕

年0.15%

(2022年3月31日現在)

年金定期預金残高推移



※ 各年3月末の残高

圧倒的な高金利で、地域の皆さまに収益を還元！

● 『銀証共同店舗』の拡大 × 西京銀行

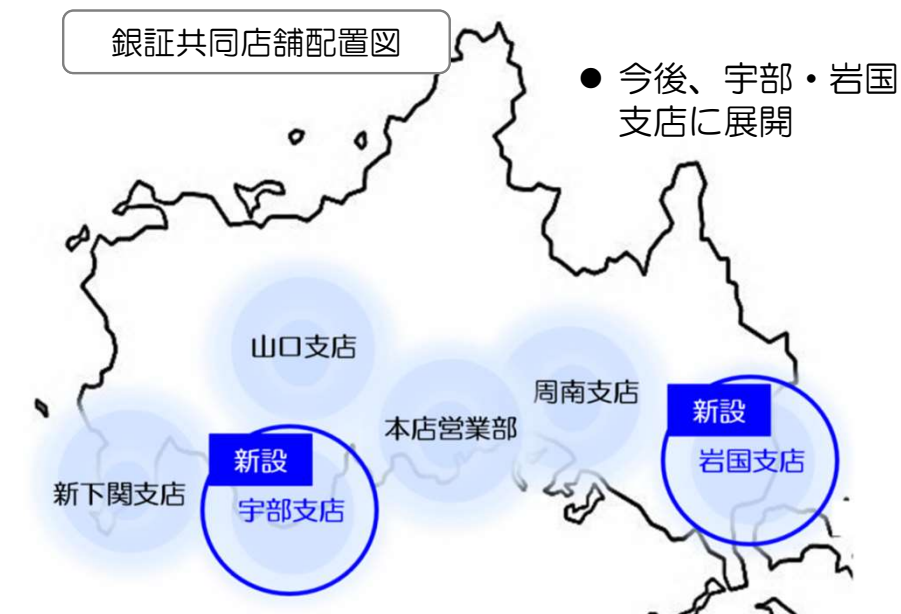
山口支店リニューアルオープン
- 2022年2月、4店舗目の共同店舗化



山口支店の外観



ロビーに設置した
アイザワ証券プラザ



宇部支店新築移転オープン
- 2022年10月オープン予定



- 駐車可能台数 約40台の大型店舗
- オープン当初から銀証共同店舗化



デジタルサイネージの導入

- 商品・キャンペーン情報を配信
- ポスターやチラシ類を廃した「環境配慮型店舗」の実現

● 人材サポート

地元事業者への就職サポート実績	
外国人人材	採用41名 (山口県内大学・広島大学の留学生)
新卒者	採用10名 (山口県内大学生)

● DX・IT化サポート

DX・IT化 コンサル実績	
業務効率化 勤怠・文書管理	構築・販売案件 8件
	開発中案件 4件
企業HP制作 PR動画制作	制作・販売案件 7件
	制作中案件 4件

新しい取組み

- 地域人材の育成と地元就職率の向上

2022年4月、「インターンシップサポート事業」を開始。山口県内大学に展開予定

サポートメニュー	目的	対象学年
アーリーエクスポージャー型 インターンシップ	地元企業等への 早期就業体験	1年生
ジョブ型 インターンシップ	将来志望を見据えた 就業体験	2年生
		3年生
合同企業説明会	企業とのマッチング	4年生

新しい取組み

- 地元事業者さまのバックオフィス事務受託

「給与・勤怠管理」「会計・経費精算」といった後方事務を受託し、業務効率・生産性を向上

- ・ 給与計算
- ・ 勤怠管理
- ・ 年末調整



- ・ 会計
- ・ 請求管理
- ・ 経費精算

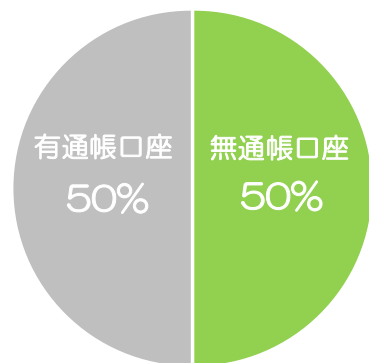
- 2021年9月、「TCFD（気候変動関連財務情報タスクフォース）」提言への賛同を表明
- TCFD提言を踏まえ、気候変動対応に関する取組みを積極的に推進

お客さまと取組む環境保全

無通帳口座・通帳アプリの推進

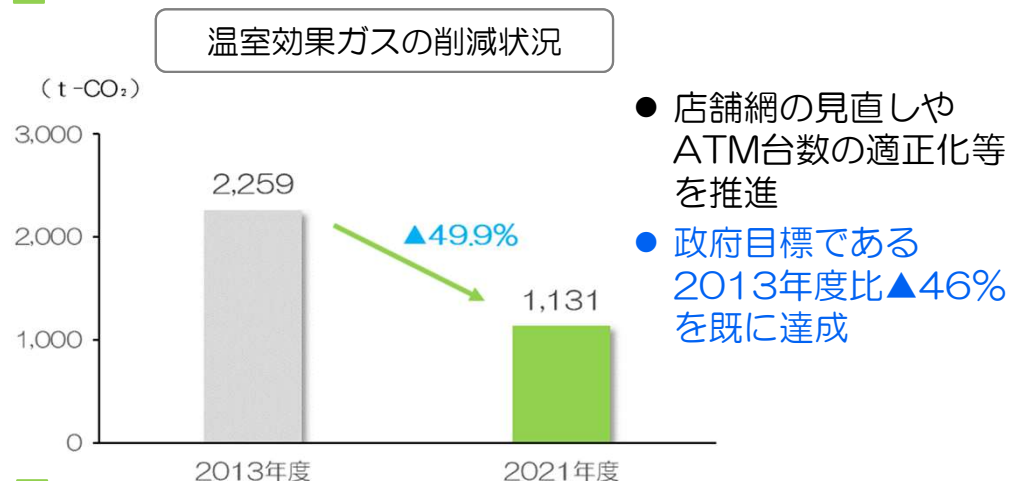


新規開設口座に占める無通帳口座の割合

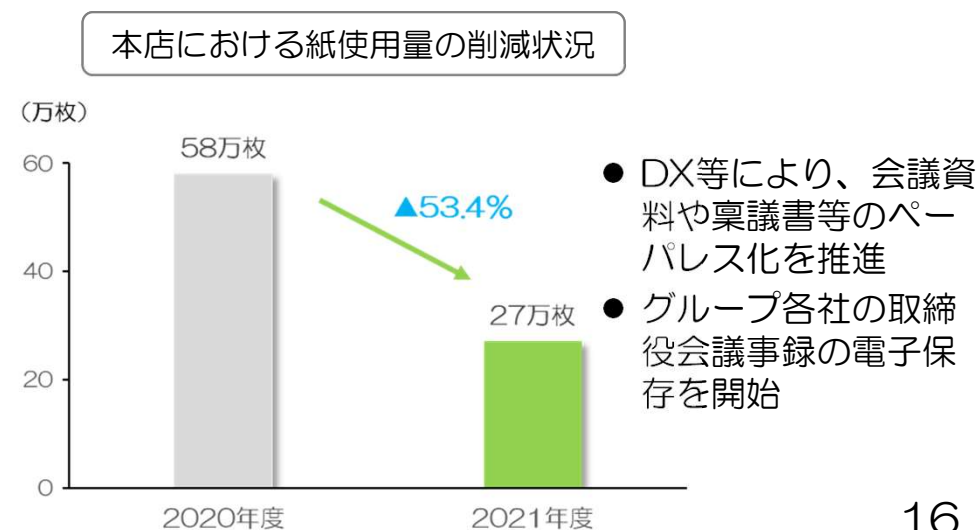


- 2021年10月～2022年3月までの実績
- 新規開設口座 約6,000口座のうち、50%が無通帳口座
- 直近では18歳以上50歳未満のお客さまの約8割が無通帳口座を選択

温室効果ガス直接排出量の削減



完全ペーパーレス化への取組み



バドミントンの普及とジュニア世代の育成

① バドミントン教室



バドミントン教室の様子

- 地元小学生向けに、選手が直接技術指導
- 累計134回開催し、延べ約7,000名が参加

② ACTアカデミー卒業生が大活躍！



優勝報告会の様子（当行から30万円、ACTから5万円を贈呈）

卒業生4名が所属する柳井商工高等学校が、
全国高校選抜大会で女子団体2連覇の快挙！

地域企業の情報発信

－ スポンサー企業の認知度向上に貢献



佐藤けいアナウンサーとACT選手による配信動画

- 選手がACT SAIKYOスポンサー企業を訪問
- 製品やサービス情報をYouTubeで配信！